

語ろう「障害児・障害者問題」

**Nothig About Us Without Us**



# “あたりまえに地域でくらす”ということ

日時 11月3日(金)10:00~15:00

場所 フォレスト仙台(仙台市青葉区柏木)

共同研究者

市川義直さん(みやぎセルフ協働受注センター)

報告者

【重度障害児の生活支援と医療的ケア】

志賀智子さん(放課後等デイサービスpoppy)

田中総一郎さん(あおぞら診療所ほっこり仙台)

【就労継続支援事業の実践】

我妻時彦さん(はらから会えいむ亘理)

教育のつどいテーマ別分科会の1つである、語ろう「障害児者問題」フォーラムでは、「Nothig About Us Without Us “あたりまえに地域でくらす”ということ」をテーマにフォーラムを開催します。

自立支援法の問題点をたくさん残している障害者総合支援法を根本的に見直しさせるために、基本合意と障害者権利条約にそった法制度の確立が求められます。総合支援法に位置づけられた施設は今、どんなことが課題になっているのか、障害のある方々の地域であたりまえに生きて生活していくための、就労継続や生活介護など広い視点から皆さんで考えていきましょう。

今年は、医療的ケアの必要な重度障害児の生活支援の課題と、就労継続B型で障害の重い方への支援について報告をいただき、みなさんと共に学び合いたいと思います。

